

＜教員免許状取得方法＞

B表	+	C表①	+	C表②	=	59単位以上	ただし各表の必修、選択必修は 全て修得すること	+	A表(全て修得) + 卒業
教職		教科		指導法		免許教科毎に59単位以上となるように計算して修得			＜免許取得要件＞

A	66条の6に定める科目	2024(R06)年度以降入学生適用							
		法令区分		授業科目		単位	科目区分	開講年次	成績
		日本国憲法		憲法(総則・統治機構論)		計4	専門	1-2	
				憲法(人権論)					
		体育		体育実習		2	全共	1-4	
外国語コミュニケーション		英語1・2		計2	外国語	1			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作 ※		数理、データ活用及び人工知能に関する科目		AIとサイエンス		2	全共	1-4	
情報機器の操作 ※		情報機器の操作		コンピュータリテラシー					

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

B	教育の基礎的理解 に関する科目等	記号の説明		※…教育実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照)	
		科目区分説明		実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照	
2023(R05)年度以降入学生適用		全 共 … 全学共通教育科目		専 門 … 学部の専門科目	
		教・資 … 教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)		複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。	

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部		中1	高1	高1	学 部	修得状況		
			授 業 科 目	単位	社会	地理 歴史	公民	科目 区分	開講 年次	修得 年次	成績
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	※1. 次頁【C：教科及び教科の指導法に関する科目】欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—	
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）									
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	必	教・資	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職論	2	必	必	必	教・資	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育行財政	2	必	必	必	教・資	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	必	教・資	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	必	教・資	3		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	必	必	必	教・資	3		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	選	教・資	1		
		総合的な学習（探究）の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	必	教・資	3		
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	必	教・資	1		
		教育の方法及び技術	教育方法論（情報通信技術の活用を含む）※2	2	必	必	必	教・資	2-3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論（情報通信技術の活用を含む）」に含む。	—	—	—	—	—	—		
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論※3	2	必	必	必	教・資	2		
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2	必	必	必	教・資	3		
第五欄	教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	※3. 左記事項は「生徒・進路指導論」に含む。	—	—	—	—	—	—	—	—
		教育実習	教育実習Ⅰ（事前指導）	1	必	必	必	教・資	3		
		※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」（4単位）を履修修得すること。	教育実習Ⅱ（事後指導を含む）※4	4	必	選必	選必	教・資	4		
			教育実習Ⅲ（事後指導を含む）※4	2		選必	選必	教・資	4		
		教職実践演習	教職実践演習（中・高）※5	2	必	必	必	教・資	4		
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6. 学校図書館司書教諭科目：受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。		学校経営と学校図書館※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
			学校図書館メディアの構成※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
			学習指導と学校図書館※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
			読書と豊かな人間性※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
			情報メディアの活用※6	2	選	選	選	教・資	2-3		

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

必・選必の合計単位数	31	27	27
------------	----	----	----

中1 社会

高1 地歴

高1 公民

中学校一種 社会、 高等学校一種 地理歴史、 高等学校一種 公民

中1 社会			高1 公民		教 職				学 部		修得状況			
法令科目区分					授 業 科 目	単位	中1	高1	高1	科目 区分	開講 年次	修得 年次	成績	
					○印は一般的包括的な内容を含む科目		社会	地理 歴史	公民					
①教科に関する専門的事項	中学校一種 社会	高等学校一種 地理歴史	日本史・外国史	日本史	○国史概説(原始～中世)	2	必	必		教・資	2			
					○国史概説(近世～現代)	2	必	必		教・資	2			
					日本政治文化の形成史	2	選	選		専 門	1-2			
					日本政治文化の発展史	2	選	選		専 門	1-2			
					近代日本政治史	2	選	選		専 門	1-2			
					現代日本政治史	2	選	選		専 門	1-2			
					政治学史(近代前)	2	選	選		専 門	2-4			
					政治学史(近代以降)	2	選	選		専 門	2-4			
					日本政治思想史A	2	選	選		専 門	3-4			
			日本政治思想史B	2	選	選		専 門	3-4					
			外国史	○外国史概説(西洋)	2	必	必		教・資	2				
				○外国史概説(東洋)	2	必	必		教・資	2				
				近代ヨーロッパ政治史	2	選	選		専 門	1-2				
				現代ヨーロッパ政治史	2	選	選		専 門	1-2				
			地理学(地誌を含む。)	人文地理学・自然地理学	○人文地理概説	2	必	必		教・資	2			
					○自然地理概説	2	必	必		教・資	3			
			地誌	○地誌学	2	必	必		教・資	3				
	高等学校一種 公民	「法学、政治学」	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○政治分析入門	2	必		必	専 門	1-2				
				○政治理論入門	2	必		必	専 門	1-2				
				○国際社会の主役	2	選		必	専 門	1-2				
				国際社会の諸問題	2	選		選	専 門	1-2				
				政治制度論(総論)	2	選		選	専 門	1-2				
				政治制度論(各論)	2	選		選	専 門	1-2				
				地方自治入門	2	選		選	専 門	1-2				
				地方分権論	2	選		選	専 門	1-2				
				国際社会の法構造	2	選		選	専 門	3-4				
				戦争と法	2	選		選	専 門	3-4				
				行政学総論(基礎)	2	選		選	専 門	2-3				
				行政学総論(応用)	2	選		選	専 門	2-3				
				政治過程分析	2	選		選	専 門	3-4				
				政治体制論	2	選		選	専 門	3-4				
				「社会学、経済学」	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	社会学原論A	2	選		選	専 門	1-2		
						○社会学原論B	2	必		必	専 門	1-2		
				「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	○哲学概論	2	選必		選必	教・資	3		
						○倫理学概論	2	選必		選必	教・資	3		
教科に関する専門的事項 20単位以上修得						①必・選必の合計単位数		22	14	10				
						(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)			6	10				
②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)						社会科・地歴科教育論	2	必	必		教・資	2		
						社会科・公民科教育論	2	必		必	教・資	2		
						社会科指導法Ⅰ	2	必			教・資	3		
						社会科指導法Ⅱ	2	必			教・資	3		
						地理歴史科指導法	2		必		教・資	3		
						公民科指導法	2			必	教・資	3		
各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得 高1種免 4単位以上修得						②各教科の指導法の合計単位数		8	4	4				